

「賃貸管理人を直接雇用 業務の標準化を全国一律に」

ビレッジハウス

賃貸管理人を直接雇用

業務の標準化を全国一律に

賃貸物件の住宅セーフ

ティネット登録を推進す
るビレッジハウス・マネ

ジメント（東京都港区、
共同最高経営責任者・岩

元龍彦氏、工藤健亮氏）
は、全国116カ所の管

理事務所の現地管理人4
92人を外部委託から直
接雇用に切り替えて一貫
管理とすることで業務の
標準化と品質向上、ガバ
ナンスの強化を図り、入
居者からの要望に迅速に

応える環境にした。新規
入居時や退去時の立ち会

い、入居者からの各種相
談、設備点検などはこれ

まで通り現地管理人が対

応する。

同社による直接雇用条
件には、定年制を定めて

おり、希望すれば年齢

おらず、希望すれば年齢

を問わずに就労が可能。

4月1日時点の管理人の
平均年齢は60歳を超えて
おり、引き続き高齢者の
安定雇用を提供する。ま
た、管理人が物件巡回時
に使用する車は、自動ブ

レーキやドライブレコー

ダーを搭載した車種に順

次切り替え、8月までに

350台を導入する。